

平成二十年十月三日受領
答 弁 第 五 号

内閣衆質一七〇第五号

平成二十年十月三日

内閣総理大臣 麻 生 太 郎

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出我が国が抱える領土問題についての政府広報冊子に関する質問に対し、別紙答
弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出我が国が抱える領土問題についての政府広報冊子に関する質問に対する答

弁書

一について

御指摘の冊子については、二〇〇五年版の発行部数は三万千部、経費は百九十八万五千五百五十円、二〇〇六年版の発行部数は三万千部、経費は二百四十七万三千八百円、二〇〇七年版の発行部数は三万千部、経費は二百三十七万九千四百五十円である。

二について

御指摘の冊子については、本年二月に経費三百四十七万円で計三千五百部を作成し、本年八月に経費六十六万千五百円で計二万部を増刷した。

三、五及び七について

御指摘の冊子については、例えば二〇〇五年版から二〇〇七年版までに関しては、作成後、毎年三月から四月までにかけて、主に、独立行政法人北方領土問題対策協会、社団法人北方領土復帰期成同盟、根室市役所、北海道立北方四島交流センター、全国会議員事務所及び全都道府県庁に配布している。配布部数

については、独立行政法人北方領土問題対策協会には、二〇〇五年版を一万二千九百五十部、二〇〇六年版を一万二千九百五十部、二〇〇七年版を一万四千九百五十部、社団法人北方領土復帰期成同盟には、二〇〇五年版を四千部、二〇〇六年版を四千部、二〇〇七年版を五千部、北海道庁には二〇〇五年版を三千部、二〇〇六年版を三千部、二〇〇七年版を三千部、根室市役所には、二〇〇五年版を二千部、二〇〇六年版を二千部、二〇〇七年版を三千部、北海道立北方四島交流センターには、二〇〇五年版を千部、二〇〇六年版を千部、二〇〇七年版を千二百部、全国会議員事務所及び北海道庁を除く全都道府県庁には、二〇〇五年版から二〇〇七年版までを各一部ずつ配布している。

四について

本年二月から九月末までの間に、政府関係者に約二百部、その他国内関係者等に約千八百部、在外公館に約一万三千七百部を配布した。

六について

本年二月から九月末までの間に、島根県に対しては五百五十部、隠岐の島町に対しては三百二十部を配布した。

八及び九について

御指摘の「竹島問題を理解するための十のポイント」については、全国会議員には配布していないが、要望等に応じて個別の国会議員に配布している。